

編集方針

CSR報告書2009は、シチズングループの事業概要および社会的責任に関する考え方や取り組みをステークホルダーの皆様にはわかりやすくお伝えするものです。

特集ページでは環境配慮型製品「光発電時計エコ・ドライブ」がお客様に届くまで」を事業活動に携わる従業員のもつ思いを込めて取り上げました。CSRを担う従業員の顔が見える「全員参加型CSR」の取り組みが実感できるように表現しました。

本文では、CSR観点からの各活動の考え方、体制、活動実績を報告しています。今年度はグループ会社に関する活動事例を昨年よりさらに増やしました。

本報告書は当社のCSR活動を広く社会に報告するとともに、シチズングループ従業員一人ひとりがCSR活動の現状を理解し、それぞれの職務を通じて実践していただけるよう従業員へのメッセージとしました。

昨年の第三者意見への対応

2008年度に五代様と秋山様からご指摘のありました「PD(計画・実行)の報告のみにとどまりCA(検証・改善)につながない」、「取り組み状況をわかりやすくするため、目標と達成結果を一覧表で見やすく掲示すること」に対し、各社の「CSR活動の目標と取り組み状況」を掲載するとともに、取り組み内容の詳細については事例紹介を多く掲載しました。

また「グローバル企業として海外での課題や取り組み状況の情報が少ない」というご指摘についても、中国拠点にてCSRミーティングを開催し、各拠点の実情を把握し今後の進め方を検討しました。

報告対象と報告範囲

経済データ・社会データ:

国内外シチズングループ(計85社)

環境データ:

国内外シチズングループ(計41社)

報告期間

2008年度

(2008年4月1日~2009年3月31日)

ただし、一部2009年度の内容を含みます。

参考にしたガイドライン

「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2006」(GRI)

「環境報告ガイドライン(2007年版)」(環境省)

「環境会計ガイドライン(2005年版)」(環境省)

WEBサイトとの連動について

本報告書に掲載しきれなかった情報については、WEBマークを付記し、下記のWEBサイトにて開示しています。

CSR報告WEB版

 日本語版

<http://www.citizen.co.jp/social/index.html>

 英語版

<http://www.citizen.co.jp/english/csr/index.html>

CONTENTS

編集方針	2
シチズングループについて	3
シチズンの製品・技術はこんなところに使われています	5
トップメッセージ	7
未来の変化に対応できる人と組織をつくる	

特集

シチズングループの地球と人にやさしいものづくり	9
光発電時計 エコ・ドライブがお客様に届くまで	11

CSRの基盤

シチズングループのCSR	15
コーポレートガバナンス	19
コンプライアンス	21
リスクマネジメント	22

社会とシチズン

お客様とシチズン	23
株主・投資家とシチズン	26
お取引先とシチズン	27
従業員とシチズン	28
地域社会とシチズン	31

環境とシチズン

シチズングループの環境経営	33
環境マネジメント	35
事業活動と環境負荷	37
環境配慮型製品の充実	39
有害化学物質の削減	40
地球温暖化ガスの削減	41
資源の有効活用と廃棄物の削減	42

第三者意見	43
WEB掲載情報	44

発行時期

2009年6月(前回発行2008年6月、次回発行予定2010年6月)

免責事項

本報告書には、将来予測も記載しています。これらは記述した時点で入手できた情報に基づいたものであり、実際の活動結果が予測と異なる可能性があります。